

中国株ウィークリーレポート

2020/4/6

【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	19年末株価
NYダウ	21,052.53	-360.91	-1.69	-2.70	-26.23	28,538.44
NASDAQ	7,373.08	-114.23	-1.53	-1.72	-17.83	8,972.60
日経225	17,820.19	1.47	0.01	-8.09	-24.67	23,656.62
上海総合	2,763.99	-16.65	-0.60	-0.30	-9.38	3,050.12
滬深300 (CSI300)	3,713.22	-21.31	-0.57	0.09	-9.36	4,096.58
ハンセン	23,236.11	-43.95	-0.19	-1.06	-17.57	28,189.75
中国企業	9,491.10	-35.46	-0.37	-0.15	-15.02	11,168.06

【株式概況】

先週の動き: ハンセン指数は 1.1%安と反落、上海総合指数は 0.3%安

香港市場ではハンセン指数が週間で 1.1%安と反落。海外市場や指数先物、石油相場の動向をにらみながら神経質な値動きとなり、一進一退の展開が続いた。新型コロナウイルスの世界的な感染拡大で経済活動の停滞が長期化することが懸念された半面、主要国の景気刺激策に対する期待が相場を支えた。本土市場では上海総合指数が週間で 0.3%安と反落した。新型コロナウイルスの世界的な感染拡大が続くなか、世界経済の減速に対する警戒感から神経質な値動きとなった。

今週の展望: 香港市場は一進一退の展開か、10日からイースター連休で休場

香港市場は海外で新型コロナが猛威を振るうなか一進一退の展開が予想される。中国では武漢の都市封鎖が 8日に解除される予定で、早期終息宣言への期待が高まりやすい。一方、世界では感染が深刻さを増しており、海外市場の混乱が続けば香港市場にも影響が及ぶ公算が大きい。一方、本土市場はしっかりの展開か。感染が終息に向かうなか景況感も改善しており、景気回復への期待が相場を支えそうだ。なお、香港市場は 10日からイースターの連休、本土市場は 6日が清明節で休場のため、ともに 4日間の取引となる。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位

順位	銘柄	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1	ペトロファイン(00857)	2.89	13.33
2	ファイン・コム(00762)	4.84	10.76
3	恒安国際集団(01044)	61.05	10.40
4	CNOOC(00883)	8.56	10.17
5	シパック(00386)	3.93	7.97
6	ファイン・モバイル(00941)	60.65	7.25
7	長江実業地産(01113)	43.55	6.22
8	中国海外発展(00688)	25.00	6.16
9	中銀香港(02388)	22.90	5.77
10	中国蒙牛乳業(02319)	27.10	5.24

▼騰落率下位

順位	銘柄	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1	HSBC(00005)	37.90	-16.52
2	九龍倉置業地産(01997)	28.65	-8.32
3	吉利汽車(00175)	10.88	-7.48
4	サズ・ファイン(01928)	27.30	-7.30
5	石業集団(01093)	15.26	-6.03
6	申洲国際集団(02313)	77.90	-5.97
7	中国中信(00267)	7.61	-5.70
8	太古A(00019)	48.10	-4.94
9	Link REIT(00823)	63.45	-4.59
10	銀河娛樂(00027)	41.00	-3.87

▼今週の主なイベント

- 4月6日(月)
- 【中国】清明節で休場
- 4月10日(金)
- 【中国】CPI、PPI(3月)
- 【香港】イースター連休で休場(～13日)

▼今週の期待材料

- ◆武漢の都市封鎖が 4月 8日に解除、国内の新型コロナ感染者の減少で感染終息への期待が高まる公算
- ◆中国人民銀行が中小銀行の預金準備率引き下げを発表、1%引き下げで貸し出し可能な資金が 4000 億元増加
- ◆中国の景況感が大幅に改善、国家統計局が先週発表した 3月の製造業 PMI は 52.0 と 2年半ぶりの水準まで回復

▼今週の懸念材料

- ◆米国で雇用情勢が急激に悪化、非農業部門の就業者数は前月の 27.5 万人増から 70.1 万人減に悪化
- ◆米国の新型コロナ感染者が 30 万人を突破、トランプ米大統領は「今後 2 週間が最も厳しくなる」と警告
- ◆香港市場は 10日から 13日までイースター連休で休場、連休を前にリスク回避の売りが出やすくなる公算

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 北京控股 (00392) : 天津での LNG 緊急備蓄プロジェクトの建設認可を取得
- ☆ 東風汽車集団 (00489) : 8日に本社のある武漢の都市封鎖が解除
- ☆ BYD (01211) : トヨタと EV 開発で合弁会社設立、5月に正式開業の見通し
- ☆ 上海復旦張江バイオ (01349) : A株の科创板上場申請、上海証券取引所が承認
- ☆ 碧桂園 (02007) : 3月の不動産販売額が 4%増加、販売面積は 18%増
- ☆ 中国恒大集団 (03333) : 3月の不動産販売額が 13%増加、販売面積は 36%増
- ☆ 招商証券 (06099) : A株の株主割当増資計画を中国証券当局が承認
- ◇ キングボード・ホールディングス (00148) : 依利安達の株式非公開化計画を発表
- ★ HSBC (00005) : 英当局の要請で配当中止、中止の発表以降株価が 14%下落
- ★ 雅居樂集団 (03383) : 3月の不動産販売額が 35%減少、販売面積は 32%減

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。